

富岡東中学校だより

4月号
令和2年4月7日発行

横浜市立富岡東中学校
横浜市金沢区並木一丁目6番1号
校長 村井 法泰

令和2年度が始まりました

校長 村井 法泰

学校の桜は今年も3月下旬には満開を迎え、入学式では校舎裏の遅咲きの八重桜が新生を迎えることとなりました。

コロナウィルスによる感染症予防のため、私たちの生活は1月から徐々に狭められてきました。3月にはついに全市一斉休校となり、4月になっても先の見えない状況が続いています。3月の卒業式は、保護者・来賓の皆様の出席が叶わない中で行いましたが、生徒たちは立派な姿で巣立っていきました。各小学校の卒業式でも、6年生の思いの込められた表情が見られたと聞いています。今年度入学式も、卒業式と同様の形で行われました。制約のある中での実施でしたが、新生は一人ひとり、しっかりした態度で式に臨んでいました。

本年度は126名の新生、2年生132名、3年生148名、全校生徒406名でスタートしました。新たに12名の職員が着任し、山本副校長をはじめ、12名が離任しました。着任式・始業式はテレビ放送で行い、4月8日(水)に予定されていた離任式は、行われないこととなりました。(日を改めての実施等は未定です)

学校は4月21日(火)に再開予定です。その間、4月14日(火)から4月17日(金)まで、クラスごとの分散登校で登校日を予定しています。身体計測を行います。詳細は別紙をご覧ください。

学習については、生徒たちは学校から示された課題・学習方法をもとに行うこととなります。入学式、始業式の日配布する冊子や、教育委員会のオンライン教材も使いながら、自分のペースで学習を進めてほしいと思います。

休校に伴い、部活動も実施することができません。1年生は学校生活について書かれたしおりをよく読んで、何の委員会や部活に所属するか、どんな中学校生活を送りたいかなど、学校再開に向けて思いを高めてほしいと思います。厳しい状況が続きますが、子どもたちの生活リズムの確立・維持に向け、ご家族の支援をお願い申し上げます。

このような中ですが、本年度も本校の教育目標、「自他の違いを認め、尊重し、誰もが笑顔で過ごせる学校をめざします。」「社会の変化に対応できる、学びの力と姿勢を育てます。」の達成をめざし、日々の教育活動を大切に、生徒一人ひとりのよさを伸ばせるよう全職員で努力する所存です。